

# HOT NEWS

## 九州技術事務所



【基礎技術講習会】  
図面技術[CAD等]講習会

発信元

九州技術事務所  
総括技術情報管理官

繊細な指使いが

**重要!!**

今年度の基礎技がスタートしました！  
開催予定の10コース、しっかりと写真で  
お伝えいたします。  
来年受講をお考えの方、必見ですよ!!

7月26日～27日 受講者：15名 対象者：九州地方整備局職員

図面に関する基礎的な知識、及び図面作成に関してCADを用いた基礎的な操作を身につけ、発注図面や災害対応資料、及びその他関係資料等を迅速かつ正確に作成する技術を習得させることを目的とした講習会です。

- 図面の重要性
- CAD製図基準(案)に準拠した作図技術
- CADを用いた基本及び応用操作技術
- 災害申請図面作成のための被災断面計測及び復旧図面作成
- 三次元CAD(CIM)実演による概要の習得



### 講義風景



まず、マウスの操作方法ですが  
繊細な指使いが重要です！



■図面の重要性について  
女性職員もたくさん受講中！



■作図の基本  
(CADを用いた基本操作)



■発注画面の作成とチェック  
(CADによる応用操作)



その調子、その調子(^ ^)



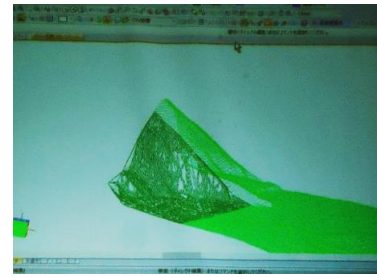
■CADの災害対応業務  
への利用(操作概要)  
**2日目もがんばるぞ!**



■災害対応図面作成(製図)  
(CADによる作図)



応用編はちょっと難しかった  
かな?



■3次元CADの実演!!

■ 講習内容 ■

- ① 図面の重要性について：図面に関する基礎知識とその重要性及び建設CALS/ECIにおける取り組みの説明。
- ② 作図の基本：CAD製図基準(案)に適合した、CADの基本操作の説明及び実操作。
- ③ 発注図面の作成とチェック：発注図面を作成する際の施工区間の抜き出し、旗揚げ及び数量算出、協議資料の作成及び計算等の説明及び実操作。
- ④ CADの災害対応業務への利用(操作概要)：災害申請時の図面等資料作成についての説明。
- ⑤ 災害対応図面作成：予め設定した被災断面図を基に崩壊状況の作図を行い、応急復旧工法、本復旧の作図。
- ⑥ 作成図面での数量算出：⑤の概略図を基に数量算出及び数量計算書の作成。
- ⑦ その他関係資料作成・3次元CADの実演：各事務所所有の管内図、縦横断等のデータをCADを用いて様々な場面で活用できるように変換(操作)方法を説明。

みなさまの個人スマホ・PCよりいいね！をお待ちしています♪

